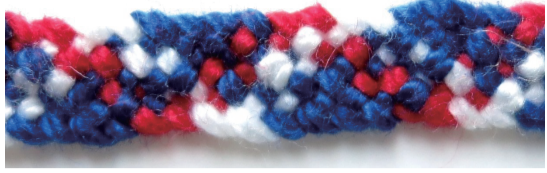


AMU-412 組ひもプレートで作る!! 8本1-1組(3色使い)

※組み始める前に別紙の「ハマナカ組ひもプレート平組みの使い方」をご参照ください。

8本 1-1組



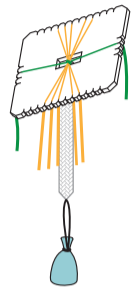
使用糸 コットンノック

●セットの仕方

- 5. ⑤、8. ⑧ (スリット番号) No.4 青 1mを2本
- 6. ⑥ (スリット番号) No.14 赤 1mを1本
- 7. ⑦ (スリット番号) No.16 白 1mを1本

1 糸をセットする

赤と白の100センチの糸を1本ずつ、青の100センチの糸を2本を用意し、
 <1図>のようにプレートに糸をセットします。



プレートに糸をセットしたとき、図のように10gほどの重りを下げます。8本 1-1組は斜めに組み上がってきます。図のように組み目の傾きに合わせてプレートを傾けると組み目が整います。縦方向の糸を動かすとき、あまり強く引きすぎると、横糸が乱れ縦糸が横糸に隠れてしまい、柄がきれいに出来ないことがあります。組んでいるミサンガプレートの穴の中心にくるよう一定の強さで縦糸を組んでください。

2 糸を動かして組む(★組み方参照)

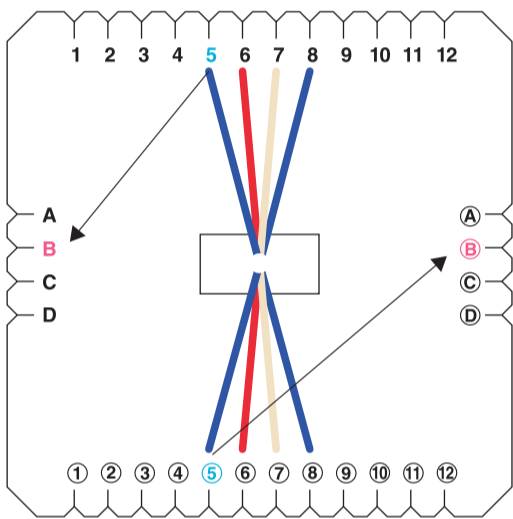
1図～5図の順に糸を動かします。
 <5図>まで組んだら2図～5図を1セットとしてくり返します。(色の配色は違います)

※A：糸をはずすスリットの番号
 B：糸を持っていくスリットの番号



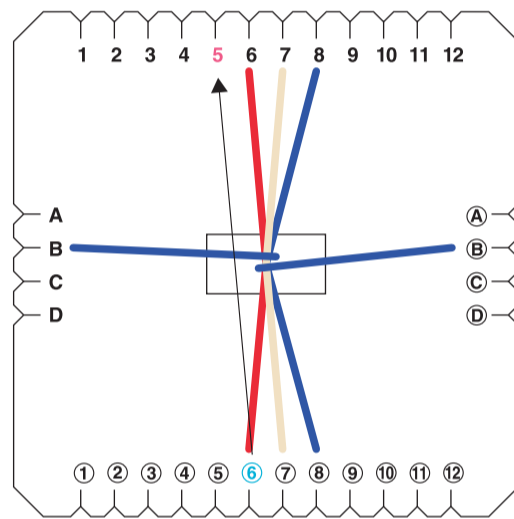
★ 組み方

← 糸を動かす方向



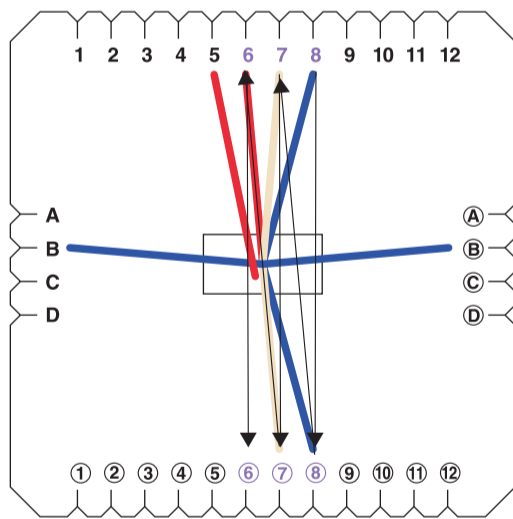
<1図>

⑤ → B
 5 → B



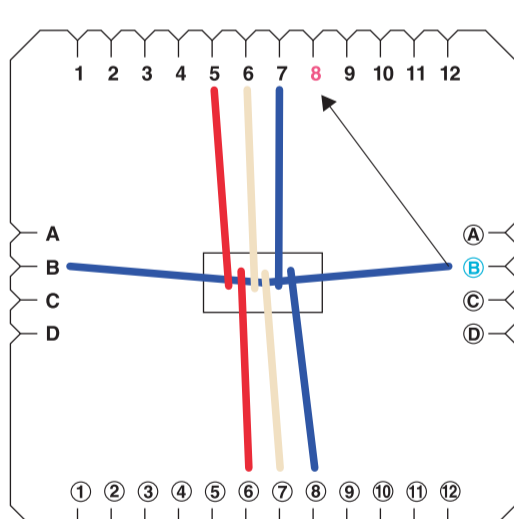
<2図>

⑥ → 5



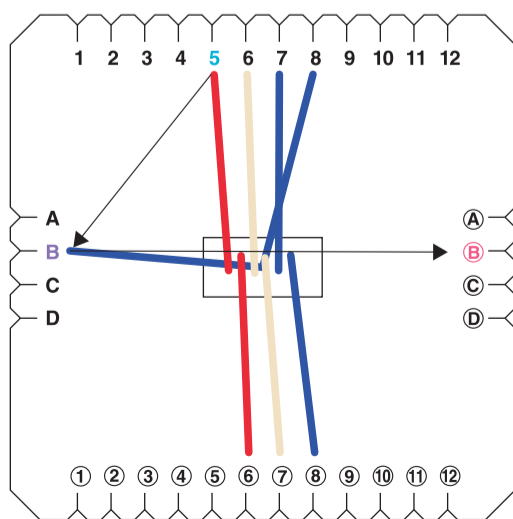
<3図>

⑥ → ⑥
 ⑦ → ⑥
 ⑦ → ⑦
 ⑧ → ⑦
 8 → ⑧



<4図>

⑧ → 8



<5図>

B → ⑤
 5 → B